

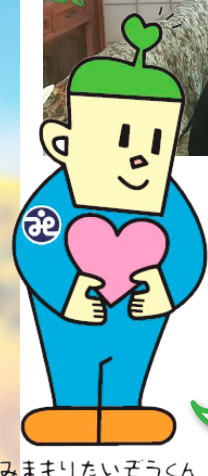


【発行】社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会 TEL.098-857-7766 FAX.098-857-6052
〒901-0155 那覇市金城3-5-4 〈E-mail〉 info@nahasyakyo.org 〈URL〉 http://www.nahasyakyo.org

QRコード
読み込み



社協会員 募集



みまもりたいぞうくん

はいさい!「みまもり たいぞう」です。
僕は地域の見守り体制づくりを推進して
います!地域での孤立を減らし、那覇市の
人々が「思いやりの気持ち」を育んでいける
ように支援をしていきます!
みなさま、ゆたさるぐと うにげーさびら!

笑顔あふれる

支え合いのまち なは



社協会員 紹介

会員名:株式会社 沖縄ボイラエンジニアリング

代表者:渡慶次賀泰 業種:管工事業

会員紹介:平成20年度より賛助会員(企業会員)に加入していただいております。社協のチャリティ企画等にも毎年参加していただいております。

会員コメント: 株沖縄ボイラエンジニアリングは、昭和六十一年に設立し、おかげ様をもちまして、創業三十周年を迎えました。

弊社は、業務用大型ボイラの販売とメンテナンスを行っており、県内の病院や大型ホテル、保健施設や製造工場などでお取引させていただいております。弊社がモットーとしていることは、「お客様のお湯の供給を止めないこと!」ボイラ設備は、さほど目立つような職種ではありませんが、ホテル宿泊のお客様や、病院、介護施設に携わっている方々にはとても重要で、お湯が出ないという事が大きなトラブルになってしまいます。それを回避するのは弊社の責務だと考え、常に技術力の向上、そしてそれを地域社会へ貢献できるよう、日々精進して参りたいと存じます。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。(株沖縄ボイラエンジニアリング 代表取締役 渡慶次賀泰)



社協会費って何?

はいさい!社会福祉協議会(社協)は、身近な福祉課題を地域の皆様と共に考え、誰もが安心して暮らせる町づくりに向け、日々活動を行っています。社協が進める事業には、高齢者の暮らし、障がい者や子どもたちの居場所づくり、ボランティア活動や福祉教育の推進などがあります。皆様からいただく会費や募金が、これから事業を行うにあたり、大切な財源となっています。ゆたさるぐと うにげーさびら!

もくじ

社協会員募集	1	活動アラカルト	6
平成29年度事業報告 並びに決算報告	2 ~ 4	ボランティア情報	7
平成30年度事業計画	5	社協のひろば	8

1. 組織の基盤整備

- (1) 会務の運営
 - ①理事会 (5回)・評議員会 (4回)
 - ②三役会議等開催 (三役会議21回、業務調整会議51回、事業・企画検討会議49回、全体職務会6回)
- (2) 会員の拡充強化
 - ①正・賛助会員の加入拡大 (9,360件)
- (3) 福祉活動の財源の確保
 - ①赤い羽根共同募金 (21,112,729円)
 - ②歳末助け合い募金 (10,935,119円)
 - ③チャリティー事業等の推進 (2,696,588円)
 - ④卓上募金活動の推進
 - ⑤自動販売機の設置
 - ⑥不要入れ歯回収ボックスの設置
- (4) 事務局体制の基盤整備
 - ①安全衛生委員会 (10回)
- (5) 研修の推進
 - ①役職員研修会の開催 (6回)
 - ②各種研修会への参加派遣 (11回)
 - ③人材育成研修の開催 (3回)
- (6) 那覇市地域福祉活動計画評価推進委員会 (開催なし)
- (7) 福祉サービス苦情解決機能強化 (第三者委員会2回開催)
- (8) 各種規程・規則等の整備 (7件)
- (9) 定期監査 (1回)
- (10) 正規職員採用試験 (4名採用)
- (11) 那覇市社会福祉協議会65周年 (法人設立50周年) 記念推進事業
 - ①記念式典祝賀会の開催 (平成29年11月17日開催・150名参加)
 - ②記念誌発行事業 (1,000部)
 - ③周年記念事業推進会議と部会部門を設置 (4部会)
 - ④冠事業の推進 (9回)

2. 地域福祉活動の推進

- (1) 抜け漏れのない実態把握事業
 - ・民生委員・児童委員活動の支援 (毎月定例会への参加)
- (2) 生活課題検討・調整事業
 - ・地域見守り支援ネットワーク活動の推進 (見守り隊新規4ヶ所)
 - ・見守り会議の開催 (14ヶ所)
 - ・小学校校区コミュニティ協議会等への参画 (与儀、石嶺、若狭、曙小学校コミュニティ協議会)
- (3) 住民組織活動の支援
- (4) 抜け漏れのない支援実施事業
 - ・緊急医療情報キット配付事業 (619世帯、779名、総配付数3,152名)
 - ・見守り訪問ティッシュ配布安否確認支援事業 (延834世帯)
 - ・地域見守り・交流事業 (16回)
 - ・ふれあい・いきいきサロン事業 (5ヶ所開設)
- (5) 地域支援活性化事業
 - ・地区コーディネーターの配置 (リーダー4名、地区コーディネーター4名)
 - ・住民懇談会の推進 (四者会議2回開催、単位民児協懇談会16回開催)
- (6) 住民参加型まちづくり普及啓発事業



▲地域ふれあいデイサービス事業

- ・福祉協力員養成事業の推進 (4回開催、参加者85名)
- (7) 地域ふれあいデイサービス事業の実施 (市受託) (新規2ヶ所開所、126ヶ所 延べ参加者62,173名)
- (8) 生活支援コーディネーター(生活支援・介護予防体制整備事業)
 - ・第2層生活支援コーディネーターと合同連絡会 (4回)
 - ・第1回訪問型サービスA従事者養成研修 (1回)
 - ・第1回生活支援サポーター養成講座 (2回)
 - ・第1層、第2層協議体運営に関する業務
- (9) 地域支えあい訪問型サービス(個人登録型)事業(登録者59名)

3. ボランティア活動・福祉教育の推進

- (1) ボランティア・市民活動センターの運営
 - ①那覇市社協ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催 (1回)
- (2) 啓発広報活動の推進
 - ①ボランティア啓発活動事業の推進
 - ②「那覇市社協ボランティア・市民活動センター情報」誌の発行 (8回発行、40,000部)
 - ③ボランティアBOX事業 (収集ボランティア) の推進 (配布先21件 換金額135,841円)
 - ④第7回うるく童まつり“まじゅんあしばな”の開催 (ボランティア参加校1校12名)
- (3) ボランティアコーディネート活動の推進
 - ①ボランティアコーディネート活動の需給調整 (個人新規登録70名、団体登録38団体、コーディネート1,778件18,559名)
 - ②歳末おそうじ隊事業の実施 (対象25件 支援機関23機関 ボランティア113名)
 - ③紙オムツプレゼント事業の実施 (29名へ贈呈)



▲紙オムツプレゼント事業

- (4) ボランティア養成及び研修事業の推進
 - ①ボランティア養成講座の開催 (養成講座、研修会等参加8回)
- (5) ボランティア団体活動の支援助成
 - ①ボランティアグループ活動支援助成(8団体300,000円)
 - ②ボランティア活動関係機関連絡会の開催 (4団体参加)
 - ③ボランティア保険の加入促進 (加入208件12,017名 事故処理7件)
 - ④ボランティアサロンの管理運営 (ボランティア室149件2,605名 ボランティアサロンまわし429件6,689名)
- (6) ボランティア活動・福祉教育の支援
 - ①那覇市学校ボランティア学習推進協議会活動の支援助成及び事務局運営
 - ・定例役員会4回 ・総会1回 ・助成5校95,131円
 - ・共同募金街頭募金活動への参加、赤い羽根募金13校 274,447円、歳末17校480,761円
 - 活動実践者表彰15名、58団体 福祉用具貸出事業として (車イス14件、アイマスク10件、高齢者模擬体験7件)
 - ②福祉教育・福祉体験学習活動の支援 (17校23回実施) 福祉講話、疑似体験等実施
- (7) 災害救援ボランティア活動の推進
 - ①避難行動要支援者対策先進地視察 (大分県大分市)
- (8) 企業の社会貢献活動の推進 (ボランティアBOX事業贈呈式9件、リフォームボランティア1件、清掃活動1件)

4. 広報活動の推進

- (1) 社協会報「社協だより」の発行(1回10,000部、年4回発行)
- (2) 第41回那覇市社会福祉大会の開催(市補助)(感謝3件・表彰79件 参加者403名)
- (3) インターネットホームページの運用
(URL <http://www.nahasyakyo.org>)
バナー広告協力企業(7件)
- (4) 移動広報車の活動推進
- (5) 「沖縄県かりゆし長寿大学校」の推薦協力(5名推薦)

5. 福祉関係団体活動の支援助成

- (1) 福祉関係団体等活動の支援助成
 - ・赤い羽根共同募金助成(76件5,937,000円)
 - ・歳末たすけあい募金助成(83件1,780,000円)
- (2) 福祉関係団体連絡会の開催
 - ・共同募金助成団体連絡会・単位民児協定例会(随時)
 - ・障がい者関係団体
 - ・那覇市身協事業への参加協力
- (3) 相談支援事業関係事業者連絡会への参画
- (4) 介護保険事業関係事業所連絡会への参画
 - ・訪問介護ネットワークなは研修会1回
 - ・通所介護ネットワークなは研修会1回
 - ・訪問介護・通所介護ネットワークなは合同研修会2回
 - ・生活相談員専門研修1回

6. ふれあいのまちづくり事業の推進

- (1) ふれあい福祉相談事業の運営
 - ①専任相談員の配置1名、相談員5名(相談件数734件)
 - ②専門相談員(弁護士・司法書士)6名

7. 生活困窮者に対する相談支援

- (1) 生活福祉資金貸付事業の実施
(県社協受託)(相談件数 5,055件)
 - ①生活福祉資金貸付(135件、貸付金額 27,147,632円)
- (2) 助け合い金庫貸付事業の実施(償還額14,000円)
- (3) 法外援護活動の実施
223件(物品3,494品)フードバンク(NPO団体)活用19件
 - ①フードドライブ(寄贈個数2,931件、食料提供223件)
- (4) 重度心身障害者医療費等貸付事業の実施(市補助)(557ヶ所、延72,081件、貸付医療費総額 461,999,900円)

8. 権利擁護の推進

- (1) 日常生活自立支援事業の推進(県社協受託)
 - ・福祉サービス利用支援・日常的金銭管理、書類等預かりの実施(102件)
 - 相談援助件数:4,454件・利用者件数102件・新規契約数13件・解約数9件
- (2) 生活保護世帯金銭管理支援事業の推進(市受託)
 - ・福祉サービス利用支援・日常的金銭管理、書類等預かりの実施(相談援助4,749件)
 - 利用者件数:101件・新規契約数:38件・解約数14件
- (3) 法人後見事業の実施(受任件数9件・支援活動件数:331件)

9. 障がい者相談支援事業の推進(市受託)

- (1) 那覇市相談支援事業(市受託)
 - ①障がい者総合相談の実施(実人数562名)
 - ②ピアサポーターによる相談援助の実施(支援件数延144件)
 - ③那覇市障がい者居住サポート事業の実施(申請件数20件、契約件数3件)
 - ④那覇市障がい者自立支援協議会への参画
 - ⑤相談支援機能強化事業の実施
- (2) 一般相談支援事業(相談なし)

- (3) 特定相談支援事業
(新規及び更新契約241件、モニタリング636件)
- (4) 障がい児相談支援事業
(新規及び更新契約113件、モニタリング190件)

10. 子育て支援事業の推進

- (1) 子育てサロン活動の支援(5件)
- (2) ファミリーサポートセンター事業の実施(市受託)
(会員数2,943名 延利用件数7,714件)
- (3) 病児・緊急対応強化事業(延利用件数410件)
- (4) ひとり親等の利用支援事業の実施(サポート券利用枚数643枚)
- (5) 子どもの支援団体等へのサポート事業
 - ・行政区連絡会の開催4回
 - ・子どもの居場所代表者会議の開催4回
- (6) 育児支援家庭訪問事業の実施(市受託)(利用者274名 派遣件数1,673件)
- (7) 那覇市つどいの広場事業の実施(市受託)(3ヶ所 金城、識名、小禄児童館)



▲ファミリーサポートセンター定例会

11. 在宅福祉サービス活動の推進

- (1) リフト付きバス運行事業の実施(市受託)(2,201件)

12. 介護サービス事業の推進

- (1) 介護保険居宅介護支援事業所の経営(予防281件 介護1,331件)
- (2) 介護保険指定通所介護事業の経営
 - ①デイサービスあしびなー(通所介護)(延利用回数7,361回)
- (3) 介護保険指定訪問介護事業の経営
 - ①ホームヘルプステーションわかば(訪問介護)(延利用回数10,089回)
- (4) 障がい福祉サービス事業所の経営(延利用回数24,828回)
- (5) 移動支援事業の実施(市受託)
- (6) 一般旅客運送事業(福祉有償移送事業)の実施(908件)
- (7) 介護保険・障がい福祉サービス制度外サービスの実施(54件)
- (8) 介護保険・障害福祉サービス事業経営検討会議の開催(12回開催)
- (9) 安全管理委員会の運営
- (10) 同行援護従業者養成研修(一般・応用課程)(受講修了者25名)

13. 那覇市総合福祉センターの指定管理運営

- (1) 総合福祉センターの管理運営(延利用者数101,051名)
- (2) 金城老人憩いの家の指定管理運営(延利用者数28,201名)
- (3) 金城児童館の管理運営(延利用者数41,490名)
- (4) ボランティア室の管理運営(延利用者数8,798名)
- (5) 社会福祉センターの管理運営

14. 那覇市老人福祉センター及び老人憩いの家の指定管理運営

- (1) 那覇市識名老人福祉センターの指定管理運営(延利用者数36,298名)
 - ①教室、講座の開催と同好会活動の支援(9講座・18同好会)
 - ②地域見守り活動(延人数128名)
 - ③実習生受入(114名)
 - ④識名地域福祉まつり参加者(2日間 2,540名)

- (2) 那覇市小禄老人福祉センターの指定管理運営（延利用者数25,082名）
- ①教室、講座の開催と同好会活動の支援（11講座・23同好会）
 - ②地域見守り活動（延人数36名）
 - ③実習生受入（118名）
 - ④うるく地域ふれあい祭り参加者（2日間2,750名）
- (3) 那覇市金城老人憩の家の指定管理運営（再掲）（延利用者数28,554名）
- ①教室、講座の開催と同好会活動の支援（9講座・20同好会）
 - ②地域見守り活動（延人数58名）
 - ③実習生受入（82名）
 - ④金城地域福祉まつり参加者（746名）

15. 那覇市児童館の指定管理運営

- (1) 那覇市識名児童館の指定管理運営（延利用者数30,007名）
- ①児童館だよりの発行（1回2,400部12回発行）
 - ②行事・活動件数（86件）
- (2) 那覇市小禄児童館の指定管理運営（延利用者数25,954名）

- ①児童館だよりの発行（1回3,000部12回発行）
 - ②行事・活動件数（54件）
- (3) 那覇市金城児童館の指定管理運営（再掲）（延べ利用者数42,687名）
- ①児童館だよりの発行（1回2,200部12回発行）
 - ②行事・活動件数（52件）

16. 沖縄県共同募金会那覇市共同募金委員会の運営

- (1) 赤い羽根共同募金運動の推進（21,112,729円）
- (2) 歳末助け合い運動の推進（10,935,119円）

17. その他の事業

- (1) 南部地区社会福祉協議会連絡協議会への参画（27回）
・九州北部豪雨災害に伴う応援職員派遣（1名）
- (2) マイクロバス運行事業の実施（124件）
- (3) 物品等貸し出し事業の実施（68件）
- (4) 社会福祉士援助実習生の受け入れ（8名）
- (5) 実習生・インターンシップ等の受け入れ
・介護福祉士実習の受け入れ（23名）

平成29年度決算（単位：円）

資金収支計算書	
事業活動収入計 ①	634,821,920
事業活動支出計 ②	630,339,118
事業活動収支差額 ③=①-②	4,482,802
施設整備等収入計 ④	0
施設整備等支出計 ⑤	2,247,264
施設整備等収支差額 ⑥=④-⑤	△2,247,264
その他の活動収入計 ⑦	16,234,500
その他の活動支出計 ⑧	12,609,019
その他の活動収支差額 ⑨=⑦-⑧	3,625,481
当期資金収支差額合計 ⑩=③+⑥+⑨	5,861,019
前期末支払資金残高 ⑪	49,389,495
当期末支払資金残高 ⑩+⑪	55,250,514

事業活動計算書	
サービス活動収益計 ①	632,900,685
サービス活動費用計 ②	631,941,855
サービス活動増減差額 ③=①-②	958,830
サービス活動外収益計 ④	1,907,235
サービス活動外費用計 ⑤	0
サービス活動外増減差額 ⑥=④-⑤	1,907,235
経常増減差額 ⑦=③+⑥	2,866,065
特別収益計 ⑧	0
特別費用計 ⑨	489,085
特別増減差額 ⑩=⑧-⑨	△489,085
当期活動増減差額 ⑪=⑦+⑩	2,376,980
前期繰越活動増減差額 ⑫	47,145,498
当期末繰越活動増減差額 ⑬=⑪+⑫	49,522,478
基本金取崩額 ⑭	0
基本金組入額 ⑮	0
その他の積立金取崩額 ⑯	8,178,180
その他の積立金積立額 ⑰	6,301,774
次期繰越活動増減差額 ⑱=⑬+⑭-⑮+⑯-⑰	51,398,884

貸借対照表			
借方		貸方	
流動資産	111,496,640	流動負債	67,017,150
固定資産	351,379,482	固定負債	89,908,264
		基本金	3,000,000
		国庫補助金等特別積立金	63,368
		その他積立金	251,488,456
		次期繰越活動収支差額	51,398,884
計	462,876,122	計	462,876,122

財産目録			
流動資産	111,496,640	流動負債	67,017,150
固定資産	351,379,482	固定負債	89,908,264
資産合計	462,876,122	負債合計	156,925,414
		純資産	305,950,708

平成30年度那覇市社会福祉協議会事業計画（要点）

国・県・市の指針、県社協関係機関の動向を踏まえ、昨年度の社会福祉法の改正では、地域住民等の地域福祉に関する関係機関との連携が明文化されたことから、本格的に社協の本領を発揮する年となりました。社会福祉法人に対し、組織ガバナンスの強化、事業運営の透明性、財務規律の強化に加えて、公益的な取り組みの責務が位置づけられ、法令順守に基づいて定款変更を行いました。

第3次地域福祉計画及び地域福祉活動計画（平成26年～平成30年度）の一体計画の最終年度となっており、行政をはじめ民生委員、自治会等の関係機関と連携しながら、地域のニーズを掘り起こし、地域見守り隊の結成を図るなど見守り活動の推進に努めます。

要支援高齢者を地域で支える対策として、平成28年度より那覇市から「生活支援コーディネーター事業」の受託を行い、多様な日常生活上の支援体制の充実強化を図っています。更に子どもの貧困対策として、子育て支援、貧困の連鎖を防ぐための事業として子ども支援団体をサポートする事業を受託するなど、子育て世代、障がいのある世帯、お年より世帯を始め、様々な地域の福祉ニーズや生活課題の解決に向けてボランティア市民活動センターと連携し取り組みます。

このような現状認識を踏まえ、市民の幸せを願って、ホスピタリティスピリットを基本姿勢に、市民に寄り添い、全職員が地域の困りごとを解決するためのコーディネーターであり、それを担う地域ボランティアの応援団という気概を持って、「市民の笑顔あふれる支えあいのまちは ～信頼される社協を目指して～」を理念に掲げて那覇市民の福祉の底上げに邁進します。

1. 理念

「市民の笑顔あふれる支えあいのまちなは～信頼される社協を目指して～」

2. 基本方針(重点目標)

1. 社協組織の基盤強化
 - 1) 企画財務委員会の設置(自主・共助・公助)協働のまちづくりを理念に!
 - 2) 人材育成と人材確保(人事考課・キャリアアップの仕組み構築)
 - 3) 社協の課題解決推進会議の継続
2. 安全安心で安否確認を推進する地域生活支援体制の確立
 - 1) 地域福祉活動計画の評価と第4次地域福祉計画及び第2期地域福祉活動計画策定作業の推進
 - 2) 地域福祉活動の推進
(地域共生社会の実現に向けたTHANKS(サンクス)運動の推進)
T(ちいきの) H(人々が) A(あかるい) N(ネットワークを)
K(きずき) S(支えあう社会)
(地区コーディネーターと多職種間地域福祉コーディネーターの連携)
 - 3) 生活支援体制整備事業の推進(生活支援コーディネーター配置)
 - 4) 社会福祉基金の使途の見直し(財政運営の適正化に向けて)
 - 5) 総合相談体制の確立
 - ① 権利擁護支援センター構想の確立
 - ② 生活困窮者自立支援制度の対応と低所得者等への支援
 - ③ ボランティア市民活動センターの支援体制の強化
 - ④ 災害時における支援体制の構築
 - ⑤ 子どもの貧困対策における支援体制の整備
3. 介護サービスの安定的な経営体制と地域福祉ニーズの視点に立った経営体制構築
 - 1) 介護保険・障がいサービス事業等の安定的な経営と財政基盤の充実
4. 総合福祉センター等、指定管理施設の施設機能を活用した地域福祉活動の推進
 - 1) 総合福祉センター指定管理運営
 - 2) 小・中・高(老人福祉センター・児童館)の指定管理運営

3. 課の実施体制の改編

1. 本年度も4課体制を維持するも、総務課を企画総務課に改編し、主幹職を配置、従来の総務班と新たに企画財務班とに分ける。
2. 地域福祉課は、地域福祉計画最終年度となり、包括圏域が12から18に増設されることを鑑み、関係機関と十分なヒアリングや計画に伴う調整を行い、第4次地域福祉計画及び第2期地域福祉活動計画の策定と併せて平成31年度の地区コーディネーターの体制整備強化に向けて市当局と十分な協議を図る年度となる。また、3つの部門(地域・相談支援・権利擁護)のうちの相談支援部門の、障がい者生活支援センターゆいゆいとファミリーサポートセンターを在宅福祉課へ事務分掌を移行する。
3. 在宅福祉課に地域福祉課の事業を移行増設するにあたり、介護事業部門と委託部門の両方に主査職を2名配置し、執行管理体制を強化する。
4. 福祉施設課は、主査職を1名配置し、平成31年度指定管理のプロポーザルに備えて山積する課題への対応を図る。

4. 新規事業

- ・地域の子育て支援福祉課題の解決にむけた社会福祉施設と社協の連携推進事業
- ・人材育成事業(人事考課・キャリアアップの仕組み構築)
- ・福利厚生事業(ソウェル)の加入検討

- ・地域ふれあいデイサービス創立20周年記念事業【地域福祉基金】ふれあいの活動の活性化を目的に認知症予防又は介護予防の効果測定をテーマにした取り組みを年間通じて取り組む。

5. 拡充事業

- ・法人成年後見事業(ふれまち) 増員 1名兼任体制から2名兼任体制へ

6. 重点方針

1. 社協組織の基盤強化
 - 1) 企画財務委員会の設置(自主・共助・公助)協働のまちづくりを理念に!
 - ・財源確保に伴う企画財務委員会(仮名)を設置する。
 - ・社会福祉法人の公益的な取り組みの強化を図るために、那覇市内にある施設の社会福祉法人と社協の連絡協議会(仮名)を設置し、公益事業の推進を図る。
 - 2) 人材育成と人材確保の強化(人事考課とキャリアアップの仕組み構築)
 - ① 職員定数の計画的な確保
 - ② 有機労働契約職員(嘱託・パート)の無期転換の手続き
 - ③ 人事考課・キャリアアップのしくみづくりの実施
 - 3) 社協の課題解決推進会議の継続実施
2. 安全安心で安否確認を推進する地域生活支援体制の確立
 - 1) 第4次地域福祉計画及び第2期地域福祉活動計画の策定着手
 - 2) 地域福祉活動の推進(地域共生社会の実現に向けたTHANKS(サンクス)運動の推進)
 - ① 小地域支え合い活動
(見守り隊と見守り会議、ふれあいサロン等)の推進
 - ② コミュニティ・ソーシャルワーク手法を用いた運動の推進
(地区コーディネーター・生活支援コーディネーター・ボランティアコーディネーター・子ども支援コーディネーターの人材育成と充実強化)
 - ③ 地域の実態に即した身近な地域のネットワークづくり会議の推進(地域ケア会議、施設連絡協議会テーマ別部会等)
 - ④ 市内全域のネットワーク会議等からの福祉課題、生活課題を具体的な対策として協議する場の推進(四者会議・社会福祉法人等施設との連絡会議)
 - ⑤ 見守りフォーラムの実施における小地域支えあい活動の成果共有と新たな創設の場づくり
 - 3) 生活支援体制整備事業の推進(生活支援コーディネーターの配置)
 - 4) 社会福祉基金等の使途の見直し(財政運営の適正化に向けて)
 - 5) 総合相談体制の確立
 - ① 権利擁護支援センター構想の確立
 - ② 生活困窮者自立支援制度の対応と低所得者等への支援
 - ③ ボランティア市民活動センターの支援体制の強化
 - ④ 災害時における支援体制の構築
 - ⑤ 子どもの貧困対策における支援体制の整備
3. 介護サービスの安定的な経営体制と地域福祉ニーズの視点に立った経営体制構築
 - 1) 介護保険事業等の安定的な経営と財政基盤の充実
4. 総合福祉センター、指定管理施設の施設機能を活用した地域福祉活動の推進
 - 1) 総合福祉センター指定管理の適切な受託に向けた取り組みについて
 - 2) 小・中・高(老人福祉センター・児童館)の指定管理運営
総合福祉センターと同様に地域福祉を推進していく拠点施設として担い、市民福祉の向上を図る。

平成30年度那覇市社会福祉協議会 予算

収入の部

	勘定科目(大)	平成30年度予算額(円)	構成率%
1	会費	7,000,000	1.0%
2	寄付金	7,500,000	1.1%
3	共同募金	15,336,000	2.2%
4	市補助金	44,841,000	6.5%
5	市受託金	267,765,000	38.7%
6	県受託金	23,956,000	3.5%
7	介護保険・障害福祉サービス	269,051,000	38.9%
8	事業収入・雑収入・利息収入・その他収入	13,143,000	1.9%
9	拠点区分間繰入金収入・基金・繰越金等	43,185,000	6.2%
	合計	691,777,000	100.0%

支出の部

	勘定科目(大)	平成30年度予算額(円)	構成率%
1	人件費支出	492,674,000	71.2%
2	事務費支出	26,611,000	3.9%
3	事業費支出・固定資産支出	137,824,000	19.9%
4	分担金・助成金・負担金・借入金利息	8,755,000	1.3%
5	拠点区分間繰入金支出	9,900,000	1.4%
6	積立預金積立	500,000	0.1%
7	その他の支出・予備費	15,513,000	2.2%
	合計	691,777,000	100.0%

県営上間団地自治会 地域見守り隊 (認証第38カ所目)結成式

去る、5月20日(日)県営上間団地(伊良部一則会長)にて「地域見守り隊」が結成されました。県営上間団地は、今年で築35年となり、現在118世帯が入居しています。団地住民の高齢化が年々進行しており、外出の頻度が少ない高齢者の方もおられるなど、定期的な声かけや見守りの必要性を会長自身が日々感じていたという想いを受け、地域見守り隊を結成するに至りました。

結成式当日は、那覇市福祉政策課・自治会役員・民生委員児童委員・那覇市包括支援センター、更に団地入居者の参加も多数あり、盛大なスタートとなりました。無理なく、長く続けていけるような活動にするため、「向こう三軒両隣」を合言葉に、見守り活動を通して住民同士が支え合うきずなづくりをしていきましょう!私たち那覇市社会福祉協議会もサポートしていきたいと思っています!(真和志地区コーディネーター・垣花)



訪問型サービスA



那覇市訪問型サービスAは、那覇市独自の訪問介護サービスです。これまではヘルパーさんなどの介護専門職が行っていた掃除や洗濯、買い物といった「家事」のサービスを、一定の研修を修了した18歳以上の方なら、どなたでも担えるようになりました。全般的に自立した生活を送っている高齢者の方にサービスを提供しています。身体に直接触れる身体介護は行いません。

当会では、その那覇市訪問型サービスAに従事される方を養成しています。**今年度は7・11月の開催を予定しております。**訪問ヘルパーにご興味のある方の参加をお待ちしております。
(生活支援コーディネーター・神田)

歌って貢献 チャリティ カラオケ

「カラオケハウスとまと」全店にて利用できるチケットを1枚1,000円で販売しています! このチケットは室料、食事代として利用でき、利用した金額の15%が那覇市内の地域福祉事業、福祉団体支援等に活用されます。

チケットの有効期限が平成31年2月28日(木)までなので、忘新年会シーズンにもピッタリ!ぜひ、ご利用ください!!

お問合せ:那覇市社会福祉協議会(企画総務課) TEL:098-857-7766



第30回チャリティ ゴルフ大会を 開催します!!



地域福祉活動を推進する為の資金造成としてチャリティゴルフ大会を開催します。

日時:平成30年7月9日(月)/場所:沖縄カントリークラブ(西原町在)

参加費:3000円(別途プレー費がかかります)

競技方法:18ホール・ストロークプレイ(ダブルペリア方式)

お問合せ:那覇市社会福祉協議会(企画総務課) TEL:098-857-7766



ボランティア募集

☎098-857-7766

情報の見方 ①活動内容 ②日時 ③場所 ④駐車場 ⑤人数 ⑥条件 ⑦備考

ボランティア活動希望の方は、ボランティアセンターへの登録と活動保険加入をお願いしております。



ボランティア担当:高橋

1.付添い・案内ボランティア募集

平成30年10月6日(土)に開催予定の「第54回 沖縄県身体障害者スポーツ大会」において、那覇地区選手の誘導及び簡単な介助を担当職員と一緒にサポートして下さる方を探しています。イベント好きな方やサポート経験がある方、興味がある方、連絡お待ちしております!

- ①付添い及び簡単な介助
- ②平成30年10月6日(土)8:30~17:00
- ③会場:糸満市西崎運動公園陸上競技場(集合:パレット久茂地前)
- ⑤10名 ⑦1.募集依頼元:一般社団法人 那覇市身体障害者福祉協会
- 2.集合場所から会場までは当協会のバスで移動します。
- 3.弁当・飲み物(昼食時)ご用意します。 4.集合時間は7:30です。
- 5.問い合わせ先:098-885-9444 (fax:098-885-0420) 担当:伊波

ボランティアBOX取組団体 (6月受付団体)

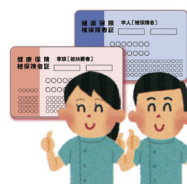
- | | |
|----|-------------------|
| 1 | 株式会社 国際重機 |
| 2 | 那覇市包括支援センター 松川 |
| 3 | 株式会社 加島事務機 |
| 4 | 石川外科クリニック |
| 5 | 損害保険ジャパン日本興亜 株式会社 |
| 6 | アノニマス |
| 7 | 株式会社 沖縄ファミリーマート |
| 8 | 真和志第一民生委員児童委員協議会 |
| 9 | 那覇市福祉政策課 |
| 10 | 日進電気土木 株式会社 |

平成30年5月16日~平成30年6月15日 ※順不同

あなたの町の訪問治療院

からだの痛み・悩みを 自宅で解消!

ご自宅や
介護施設まで
出張施術します!



病院と同じで
健康保険証が
使えます!

*保険治療には医師の同意が必要になります。

こんな症状でお悩みの方は
まず、ご相談ください。

- ☒ 麻痺
- ☒ 関節を動かしにくい
- ☒ 脳梗塞や脳出血やくも膜下出血の後遺症がある
- ☒ パーキンソン病、脳性麻痺、その他の難病をかかえている
- ☒ 筋力が衰えて歩きづらい
- ☒ 首、肩、腕、背中、腰、足などに痛みや痺れがある
- ☒ 身体の一部にむくみがある



沖縄本島全域、および宮古島、伊良部島、石垣島、八重山諸島、久米島、伊江島で訪問治療します。

琉球治療院

リハビリ・はり・きゅう・マッサージ

年中無休 9:00~18:00

沖縄県内全域で出張施術します。



フリーダイヤル

0120-680-006

スタッフ募集中

- あん摩マッサージ指圧師
- はり師 ●きゅう師

向上心をもち、成長を常に意識している方を
お待ちしております。

✉ mail info@ryukyu-chiryoin.com ④ H P http://www.ryukyu-chiryoin.com/

相談窓口のご案内

ふれあい福祉相談室(貸付に関する事等) ☎857-7780

生活上の心配ごと、悩みごと、どのようなことでも気軽に相談できる一般相談・司法書士相談があります。また、人権困りごと相談・行政相談・保育サポート相談室を新設しています。秘密は堅く守ります。相談は無料です。

- ①生活福祉資金貸付事業 低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者の属する世帯に対する資金貸付
- ②司法書士専門相談 毎月第2・第4金曜日の14:00~16:00(予約制)
- ③人権困りごと相談室 毎月第4金曜日の14:00~16:00
- ④定例行政相談所 毎月第3金曜日の10:00~12:00

那覇市障がい者生活センター 「ゆいゆい」 ☎857-7780 FAX 857-6052

在宅で生活する障がい者が「自分らしく」暮らしていけるように支援をしています。

- 在宅福祉サービスの利用援助
- 社会資源を活用した支援
- 社会生活力をたかめるための支援
- ピア(同じ仲間)サポート
- 障がい者居住サポート
- サービス利用計画の作成

地域福祉権利擁護センター 日常生活自立支援事業 ☎857-4525

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者等の判断能力が不十分で、在宅にて生活している方々を利用対象者としています。専門員が相談を受けて、それから契約を結びますと生活支援員がお手伝いします。

ボランティア活動・行事用保険の問い合わせ ☎857-7766

ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険は、ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや賠償責任を補償します。

居宅介護支援事業 ☎891-8236

安心して在宅生活が営めるように、家族、医療、介護保険サービス事業所等と連携を図ると共に、社会資源を活用しながら支援をおこないます。

デイサービス あしびなー ☎859-8383

利用者の方々が住み慣れた地域から通い、日々、生きがいのもてる暮らしを応援し、ご家族の身体的、精神的な負担を軽減します。

ホームヘルプステーション わかば ☎859-8383

- 訪問介護 ■総合事業
 - 障がい福祉サービス
- ご自宅に介護専門職が訪問し、身体介護及び生活支援サービスを提供します。

そこが知りたい 介護! デイサービスあしびなー

私たちデイサービスあしびなーは、『住み慣れた地域で生き生きと!くらしゆたかに』をモットーに、ご利用者がいつまでもお元気で生きがいのある暮らしを応援します。個別機能訓練や各種教室(三線・民舞・書道)、ゲームや脳トレ、手工芸等、月間イベントを中心に様々な活動を行っています。

○場所:那覇市総合福祉センター地下1階

○営業日:月曜日~土曜日(祝日も営業します)

活動見学も随時行っていますので、お気軽にお声かけ下さい♪

098-859-8383 (事務局) 080-1739-1355 (直通携帯番号)



募集中 生活支援員になりませんか?

(日常生活自立支援事業)

高齢者や障害のある方で自分で判断することが困難な方々の市役所や銀行での手続きや支払いのお手伝いをを行います。

お仕事の主な内容

具体的な活動は以下のようなものです。

- ・公共料金や病院代の支払いを本人と一緒に(または、代わりに)に行う。
- ・役所や郵便局などで行う手続きの説明や、本人が行う手続きに付き添う。
- ・本人とのコミュニケーションを通じて、相談や要望を聞く。
- ・相談、要望に応じて、本人が自分で判断できるようにする。

- 月数回から。
- 毎回1時間~2時間程度のお手伝いです。
- 社会福祉協議会の職員が活動のサポートをします。
- 資格等は特に必要ありません。



寄付者ご芳名 平成30年2月21日~平成30年6月20日までの寄附金状況 (敬称省略) 2,664,436円

一般寄付

・(株)いなせ典礼・(資)張本機械工業・安里昌利・ナザレ幼稚園・芸能チャリティ実行委員会・JAおきなわ小緑支店・みらい子育てネットしきな・沖縄酒造協同組合・繁多川自治会・JAおきなわ真和志支店・AAなはグループ・鳩田照子・大演博徳・與那嶺静香・金城ソル子・金城清子・丸尾建設(株)・サザン会大会実行委員会・(株)新共電気工業・(有)コウリョウコーポレーション・税理士法人那覇中央会・沖縄県経営者協会・狩俣恵次・金城電気工事(株)・匿名

香典返し

- ・平良由美子(故母 美代子)
- ・吉濱静江(故夫 武)

金城電気工事(株)様▶



平成29年4月1日~平成30年3月31日 寄付金総額 15,035,156円

これからの社協および関連行事

7月	7月 2日(月)	「なは社協だよりNo141」発行
	7月 6日(金)	なはの日の清掃
	7月 9日(月)	資金造成第30回チャリティゴルフ大会
	7月11日(水)	訪問型サービスA 従事者養成研修
	7月17日(火)~20日(金)	ファミリーサポートセンター 保育サービス講習会
8月	8月 1日(水)	「那覇市ボランティア・市民活動センター情報8月」発行
	8月 4日(土)	わくわくハッピーデー 夏の大運動会(三世代交流)
	8月25日(土)	24時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティ街頭募金(予定)
	8月30日(木)~9月1日(土)	巨大めいろ(金城児童館)
9月	9月 1日(土)	「なは社協だよりNo142」発行
	9月26日(水)	金城・小緑老人福祉センター チャーがんじゅう展
	~28日(金)	(イオン那覇店)